

■1979年カンヌ映画祭グランプリ受賞 ■フランシス・コッポラ監督作品

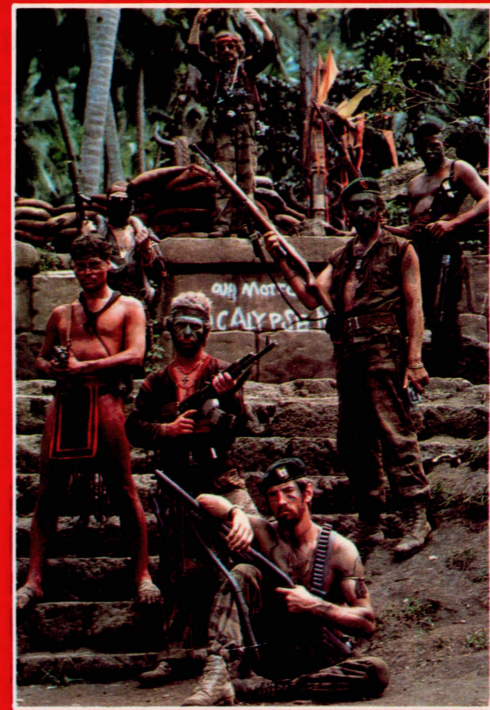


Apocalypse Now

地獄の黙示録

DOLBY STEREO  
アメリカ映画  
〈カラー作品〉  
日本ヘラルド映画

Apocalypse Now



70mm  
DOLBY STEREO

70ミリ/6チャンネル超ステレオサウンド

日本ヘラルド映画株式会社





1980年2月16日(土)先行独占ロードショー!!

ヒビヤ有楽座 (591) 5351

●鑑賞のご案内

★必ずお座りになれる **スペシャル・チケット制** (全回入替制)

- スペシャル・チケットは有楽座窓口と下記のプレイガイドでお求め下さい。
- 指定席は有楽座窓口と電話予約(591)5351でお申込み下さい。
- 開映後のご入場は固くお断わり致します。
- 全回入替制のためお立見はございません。チケットは定員になりしだい発売を切らせていただきます。
- チケットの売れ切日は随時主要新聞にてお知らせ致します。
- スペシャル・チケット制は3月14日(金)までです。この間、東宝K.K.の株主招待券、有楽座の劇場招待券は一切ご使用になれませんのでご了承下さい。

銀座	プレイガイド本店(銀座2丁目)	561-8821
	鳩居堂(地下鉄銀座「A2」出口前)	571-0401
	プレイガイド(松屋B1階)	567-1211
	赤木屋プレイガイド(銀座三越B3階)	562-1111
有楽町	チケットビューロー交通会館(1階)	214-3901
	後楽園サービスセンター(そごう1階)	213-4330
丸の内	国際観光プレイサービス(八重洲北口)	215-1181
	東京駅プレイ(東京駅地階名店街)	212-0660
日本橋	赤木屋プレイガイド(日本橋角)	273-5481
	赤木屋プレイガイド(三越本店6階)	241-3311
上野	チケットビューロー松坂屋(中2階)	833-1011
	ABAプレイガイド(アバア2階)	833-3111
池袋	赤木屋プレイガイド(西武百貨店8階)	981-0111
	チケットビューロー東武(東武百貨店2階)	984-1691
新宿	プレイガイド(伊勢丹6階)	352-1111
	チケットビューロー新宿駅マイシティ(1階)	352-1521
	赤木屋プレイガイド(小田急百貨店別館ハルク中2階)	342-1111
渋谷	東急観光(東急百貨店西館1階)	463-3191
	赤木屋プレイガイド(西武百貨店B館地下1階)	462-0111
浜松町	チケットビューローモノレール駅(2階)	434-1551
船橋	赤木屋プレイガイド(西武百貨店9階)	0474-25-0111

★上映時間	1	2	3
	11:50	3:15	6:40

★料金	定員自由席	指定A	指定S
	1,500円	2,000円	2,200円

製作・監督 フランシス・コッポラ / 脚本 フランシス・コッポラ、ジョン・ミリアス / 撮影 ビットリオ・ストラローロ / 音楽 カーミン・コッポラ  
 マーロン・ブランド / ロバート・デュバル / マーチン・シーン / フレデリック・フォレスト / アルバート・ホール / サム・ボトムズ / デニス・ホッパー  
 オリジナル・サウンドトラック (ワーナー・バイオニア)

Herald 日本ヘラルド映画

# 地獄の黙示録



1979年カンヌ映画祭グランプリ受賞■フランシス・コッポラ作品■カラー作品■アメリカ映画

過言ではない、まさに世紀の巨篇

あなたは6人目の同乗者!

フランシス・コッポラ。40才。世界最強の映画軍団を率いて、いま世紀の巨篇を完成させた。映画史は、この一作を生むためにここまで歩んできた。———そういつて過言でないものがこの映画にはある。

暁のベトコン村襲撃のめくるめく映像、密林のバニーガール・ショーの圧倒的エネルギー、そして世界映画界に君臨する大スター、マーロン・ブランドの生涯を賭けた鬼気迫る演技。まさに「生涯忘れえぬフィルム」(ニューヨーク・タイムズ)である。

2本の「ゴッドファーザー」の利益をすべて注ぎこみ、全財産を抵当に入れ、なお足らぬ製作資金をつくるために世界中に協力を仰ぎ、アメリカ国防省の全面非協力や天災、人災など、うちつづく極限的な苦難のなかで、監督みずから、へ私が倒れたらミリアスが、ミリアスが倒れたらルーカスが完成させねばならぬ」と叫びさえたコッポラ畢竟の大作「地獄の黙示録」———それはひとりコッポラの、というより、今世紀の終りに、生まれるべくして生まれた作品として、また起こるべくして起こった世界文化史上の「事件」として、永遠に記憶されつつけるだろう。

一そのPBR(河川巡回艇)に乗って戦争を旅するひとりの大尉と4人の部下。彼らが目撃するすべてのことを、6人目の同乗者となつて同時体験する2時間半———。

サイゴンの情報指令部へ呼び出されたウィラード大尉(マーチン・シーン)は、数々の戦歴で勇名をはせるカーツ大佐(マーロン・ブランド)の暗殺を命じられる。カーツ大佐はナン川上流のジャングル奥地に「王国」を築いて、支配者に収まっているというのだ。ウィラードは、クリーン(ラリー・フィッシュバーン)、ランス(サム・ボトムズ)、シエフ(フレデリック・フォレスト)、チーフ(アルバート・ホール)の4人を連れて、川をさかのぼった。

空軍騎兵隊第一中隊のキルゴア中尉(ロバート・デュバル)のもとでの凄まじい殺りく、次に出会った密林の中のラスベガス。平常の感覚を次第に失ってゆく彼らが遂にたどりついた最終目的地には、白塗りの不気味な男たちが待ちかまえていた。カーツは狂人なのか、それとも偉大な指導者なのか。フォート・ジャーナリスト(デニス・ホッパー)に案内されて、ウィラードはいま神の館に足を踏み入れた。



全世界をつつみこんだ激賛の嵐

1976年3月20日に始まり、1200万ドルの予算で、120日で終わるはずだったこの映画は、540日の撮影日数と、150万メートルのフィルム、そして最終的には3100万ドルの映画にふくれあがった。製作発表から5年、全世界がひたすら待ちつづけたこの作品は、1979年8月15日、ニューヨークとロスアンゼルスで遂に公開された。それはジャーナリズムが「アポカリプス・フーパー」と名づけたほどの、熱狂的な迎えられ方だった。

「もはや天啓とでもいうべきもの」(ニューヨーク・ポスト)、「われわれの時代が生んだ最大のもののひとつ」(ハリウッド・リポーター)、「映画史上のどんな偉大な作品とも比較されていい一大傑作」(ロスアンゼルス・タイムズ)といった激賛の嵐を、さらにかきたてるように、TV番組「WHEN」は、「必ず見なさい!」と叫び、全米から全世界から、人々は一刻も早くこの作品を見ようと集まった。いよいよ「地獄の黙示録」がやって来る。

- **スペシャル・チケット券** 1,500円
- **指定席券** S 2,200円 A 2,000円 **発売中** (くわしくは右の要項をご覧ください。)

この世ならぬ2時間半の旅は、あなたの脳裏に永遠に残る!